

## 1 本校設立の経緯及び趣旨

これまで、糸島地区には県立特別支援学校の設置がなかったため、小・中学部段階の知的障がいのある児童生徒や肢体不自由のある児童生徒については、福岡市との事務委託により福岡市立特別支援学校が受入れていた。

近年、糸島市の人口規模が拡大し、対象となる児童生徒数の増加が見込まれることから、福岡県教育委員会は平成28年11月「県立特別支援学校の今後の整備方針」により、糸島市全域を通学区域とする知的障がい教育部門及び肢体不自由教育部門の小・中学部、高等部を有する学校を設置する方針を決め、平成31年2月「県立特別支援学校設置計画」により、令和6年4月に糸島市泊地区に本校を設置することを決定した。

本校は糸島市1市のみを通学区域としており、糸島地区における特別支援教育の拠点としての役割を果たすと同時に、教育活動全体を通して共生社会の形成を目指す使命を帯びている。さらに、九州大学と近接することから、大学との連携による新たな時代の特別支援教育や共生社会の在り方に関する提案も期待される場所である。

## 2 沿革

令和5.4.1	福岡県教育庁教育振興部特別支援教育課内に、糸島地区特別支援学校新設準備室を設置 室長：清水 満 以下6名
令和5.11.1	「福岡県公の施設の設置及び管理に関する条例の一部を改正する条例」の公布により校名が決定。福岡県立糸島特別支援学校を糸島市泊地区に設置 初代校長：清水 満 教頭：堀 修二 事務長：田牧 宏文 主幹教諭：手島恵津子 上田健太郎 事務主査：犬塚 耕一 主事補：浜町あかり
令和6.2.16	校舎竣工
令和6.4.8	はじまりの会・始業式（校訓・校章・校歌披露）
令和6.4.9	第一回入学式挙行（小学部・中学部・高等部合同）
令和6.4.27	開校記念式典挙行

## 3 歴代校長

初代 令和5年11月1日～

清水 満